

第71回岩手県高等学校総合体育大会

(14) 柔道

1 期 日

開会式 2019年5月31日(金) 9:40~
競技 2019年5月31日(金)~6月2日(日)
閉会式 2019年6月2日(日)

2 会 場

岩手県営武道館 [盛岡市みたけ3丁目24-1 TEL 019-641-4577]

3 競技種別 (1部=全日制、2部=定時制・通信制)

- (1) 団体試合 1部男子、2部男子、1部女子、2部女子
(2) 個人試合 1部男子(体重別)、2部男子(無差別)、1部女子(体重別)、2部女子(無差別)

4 競技日程 (※=予定時刻)

2019年5月30日(木) 14:00~14:30 男女団体受付(E・F用紙、オーダー用紙提出)
14:45~15:15 監督会議(大会会場)
15:15~16:15 柔道専門部委員会(大会会場)
※専門部委員=柔道部顧問

2019年5月31日(金) 8:00 開館
8:05~8:30 非公式計量1部男子2階級(60・66kg級)
1部女子7階級計量(大会会場)
8:30~9:00 公式計量(同上)
9:10~9:30 審判会議(大会会場)
9:40 開会式
10:00~ 1部男子団体試合 予選リーグ
※12:00~ 2部団体・個人試合
※12:30~ 2部団体・個人試合 表彰式
※13:00~ 1部女子団体試合
※14:00 1部男子団体試合 決勝トーナメント
※16:00~ 1部男女団体試合 決勝
※17:00 1部男女団体試合 表彰式
※17:30 終了

2019年6月1日(土) 8:00 開館
8:05~8:30 非公式計量1部男子個人5階級(73・81・90・100・100kg超級)
(大会会場)
8:30~9:00 公式計量(同上)
9:10~9:30 審判会議(大会会場)
9:45~ 1部女子個人試合7階級
※12:30~ 1部男子個人試合2階級(60・66kg級)
※14:00~ 1部男女個人試合 準決勝
※15:00~ 1部男女個人試合 決勝
※16:00~ 1部男女個人試合 表彰式
※16:30 終了

2019年6月2日(日) 8:00 開館
8:50~9:10 審判会議(大会会場)
9:30~ 1部男子個人試合5階級(73・81・90・100kg級・100kg超級)
※13:00~ 1部男子個人試合準決勝・決勝
※14:00 1部男子個人試合表彰式・閉会式
※14:30 終了

5 競技規定

- (1) 「国際柔道連盟試合審判規定」による。
- (2) 「優勢勝ち」の判定基準は、以下の通りとする。
 - ア 団体試合は「技あり」または「僅差」（指導差2）以上とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦で得点差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。

*代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」（指導差2）以上とする。ただし、勝敗が決しない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）を時間無制限で行う。延長戦の判定基準・実施方法は個人試合に準ずる。
 - イ 個人試合は「技あり」または「僅差」（指導差2）以上とする。技による評価が同等、または、指導差1以内の場合は、延長戦（ゴールデンスコア）を行い、「技あり」以上または指導差がでた時点で勝敗を決する。
- (3) 個人試合及び団体試合の代表戦において、試合時間に勝敗が決しない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）をおこなう。ただし、団体試合のリーグ戦においては、順位決定戦をのぞき代表戦は行わない。
- (4) 試合時間は団体試合・個人試合ともすべて4分とする。（※H28年度より、団体試合予選リーグ戦も4分）
- (5) 「同時反則負け」等の扱い、その他については監督会議において申し合わせる。

6 競技方法

- (1) 団体試合は、「点取り試合」とする。
- (2) 1部男子団体試合は、予選リーグ戦及び決勝トーナメント戦による。
- (3) 1部男子・女子個人試合、2部団体・個人試合はトーナメント戦による。

7 参加資格

- (1) 平成31年度岩手県柔道連盟登録者であること。その他は全国高等学校柔道大会に準ずる。
- (2) 脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を厳守して参加すること。
 - ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
 - イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医の精査を受けること）
 - ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - エ 当該選手の指導者（顧問・監督など）は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (3) 皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手について、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- (4) 安全面に配慮し、柔道修業年数6ヶ月未満の生徒は、出場しないこと。
- (5) 監督・引率について
 - ア 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則78条2に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
 - イ 監督、コーチ等は校長が認める指導者として、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

8 参加制限

- | | | |
|--------------|--------------------------------|-----|
| (1) 団体試合（男子） | 1校1チーム、監督1名、選手5名、補欠2名、マネージャー1名 | 計9名 |
| (2) 団体試合（女子） | 1校1チーム、監督1名、選手3名、補欠2名、マネージャー1名 | 計7名 |
| (3) 個人試合（男子） | 60 kg級（60 kg以下の者） | |
| | 66 kg級（60 kgを超え66 kg以下の者） | |
| | 73 kg級（66 kgを超え73 kg以下の者） | |
| | 81 kg級（73 kgを超え81 kg以下の者） | |
| | 90 kg級（81 kgを超え90 kg以下の者） | |
| | 100 kg級（90 kgを超え100 kg以下の者） | |
| | 100 kg超級（100 kgを超える者） | |

※2部の参加については制限しない。（体重無差別）

- (4) 個人試合（女子） 48 kg級 （48 kg以下の者）
 52 kg級 （48 kgを超え 52 kg以下の者）
 57 kg級 （52 kgを超え 57 kg以下の者）
 63 kg級 （57 kgを超え 63 kg以下の者）
 70 kg級 （63 kgを超え 70 kg以下の者）
 78 kg級 （70 kgを超え 78 kg以下の者）
 78 kg超級（78 kgを超える者）

※2部の参加については制限しない。（体重無差別）

※本大会の男子団体試合ベスト8の所属する地区に新人柔道大会県大会のシード権を与える。女子団体試合ベスト8の学校には、新人柔道大会県大会のシード権を与える。

また、個人試合において上位（男子はベスト16以上。ただし男子100kg級と100kg超級はベスト8。女子はベスト8以上。ただし女子78kg級と78kg超級はベスト4）に進出した1・2年生に対して、1・2年大会のシード権を与える。

9 推薦出場（シード権）

(1) 団体試合

1部男子団体試合＝平成30年度新人柔道大会5人制トーナメントベスト8以上

1部女子団体試合＝平成30年度新人柔道大会ベスト8以上

＜団体試合推薦校＞

男子 ①盛岡中央 ②盛岡大附属 ③久慈 ④盛岡南 ⑤福岡 ⑥福岡工 ⑦岩手 ⑧宮古水

女子 ①盛岡南 ②不来方 B4 盛岡中央 B4 盛岡一 B8 専大北上 B8 一関一 B8 福岡 B8 久慈

(2) 個人試合

＜個人試合推薦選手名簿＞…省略（新人大会男子各階級ベスト8、女子各階級ベスト4）

10 参加申込

(1) 申込先……所属地区の地区責任者

盛岡地区・北 広道（盛岡第一高校）

釜石気仙地区・石杜 敦史（大船渡高校）

花巻地区・内館 達也（花北青雲高校）

宮古地区・飯田 良徳（宮古水産高校）

北奥地区・鈴木 竜矢（水沢高校）

久慈地区・菅原 歩巴（久慈東高校）

県南地区・久保田 厚（一関工業高校）

二戸地区・南館 晋（福岡高校）

(2) 参加申込書提出方法

ア 各校顧問は、全ての参加申込書とデジタルデータを各地区責任者に4月22日(月)までに提出すること。

イ 各地区責任者は作成した一覧表とデジタルデータを、4月26日(金)までに事務局まで提出すること。また、一覧表の写しは、5月7日(火)の常任委員会に持参すること。

11 その他

(1) 各地区において、1部男子団体試合の地区順位戦を行うこと。地区1位になった学校には抽選の際にベスト8に準じたシード権を与える。

(2) 監督会議を欠席する場合は、地区責任者に連絡し、委任すること。

(3) 個人試合の選手変更は、男子・女子共に学校毎に所定の「棄権届」に記入し、監督会議前までに事務局へ提出すること。

(4) 参加選手は、必ず柔道衣の背に「ゼッケン」を付けること。無い場合は「失格」とする。また、柔道衣は新規格柔道衣とする（帯はこの限りではない）。

(5) 試合用の「紅白の紐」は、各学校で準備すること。

(6) オーダー表の様式は、申し合わせ事項を参照し、必ず『墨書』もしくは『墨書』に準じ太くて大きな字で、一枚の紙に書いて提出すること。

(7) 各部門のベスト4を表彰する。

(8) 前年度の優勝旗（男女団体）、優勝楯（男子個人）、優勝カップ（女子個人）を持参すること。

(9) 組み合わせ抽選会は5月9日(木)に盛岡第一高校白壁記念館において行う。抽選結果は、柔道専門部のホームページに掲載する。

12 連絡責任者

熊谷一郎（大槌高校）

〒028-1131 大槌町大槌 1 5 - 7 1 - 1

TEL 0193-42-3025 FAX 0193-42-4966

メール ptf1-ichirou-kumagai@iwate-ed.jp